

酸素管

DOパイプ

樹木に酸素を供給するDOパイプ。不可能と思われた場所への植栽を可能にできる緑化資材である。DOパイプとは、黒曜石パーライトのホワイトロームの特性を最大限に活用し、作業性の向上も含めて考えられた酸素管のことである。植物の根に必要な酸素を常に保持し、かつ滞水しても長く腐らせない働きがある。この製品はホワイトロームと併用して造成地盤、粘土質地盤で水はけの悪い場所、重機転圧による固結地盤、海浜埋立地など様々な劣悪地での植栽に使われている。



酸素管DOパイプ

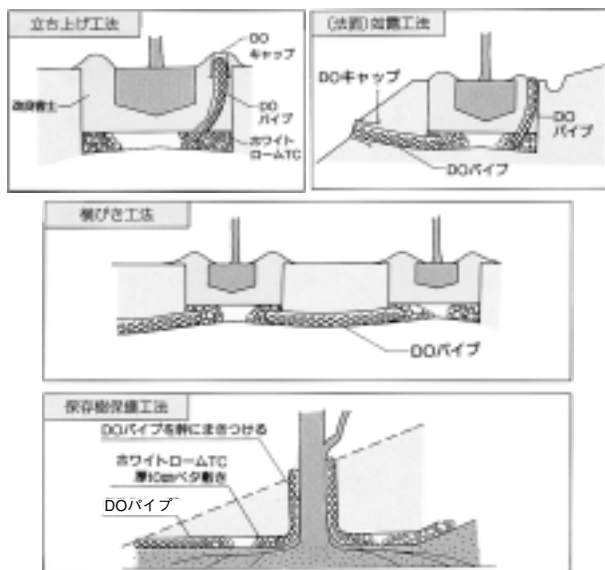
■DOパイプ立ち上げ工法

植穴下層に敷き込んだ〈ホワイトロームTC〉と地上とを〈DOパイプ〉で連結することで、通気性の確保と根ぐされを防止する。〈DOパイプ〉内部から溶存酸素（Disolved Oxygen）能力で、根にかけがえのない酸素を与えます。

注）周囲の水を集める植穴や全く水のひかない小さな植穴に〈DOパイプ〉を使用しても効果の出にくい場合があります。必ず暗渠排水と併用してください。

■DOパイプ横びき工法

穴あき空洞パイプと碎石養生部分とを集約したマルチ機能パイプです。植穴下層を連結することで、無理なく余剰水を排水できます。



■製品仕様

名称	長さ	直径	主な使用法
DO-0.6	0.6m	φ150mm	立ち上げ用
DO-1.0	1.0m	φ150mm	※
DO-1.5	1.5m	φ150mm	※
DO-2.0	2.0m	φ150mm	横びき用

■水はけの悪い場所への植栽例

